

第1号議案 令和元年度 事業報告
(平成31年4月1日より令和2年3月31日迄)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

(1) かながわ伝統芸能祭「地芝居2020」: 令和2年3月8日(日)

神奈川県事業として「神奈川県立青少年センター紅葉坂ホール」において開催されその舞台制作を行う準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

< 出演予定団体及び演目 >

- 横浜本牧囃子連 (横浜市中区) たぬき囃子、寿獅子
- 横浜市泉区の小学生による「歌舞伎体験ワークショップ」(横浜市泉区)
指導: 横浜いずみ歌舞伎保存会
- 横浜いずみ歌舞伎保存会 (横浜市泉区) 「芝居前泉賑(しばいまえいずみのにぎわい)」

2. 指導者、保存団体の育成

○郷土芸能復興支援プロジェクト

「郷土芸能復興支援プロジェクト」として、被災や少子高齢化等で継承が困難な芸能団体への支援金の寄付を募った。

3. 情報の収集及び提供

(1) 情報収集及び提供

- メールマガジン「祭と民俗芸能」をNO. 190(令和元年4月10日)からNO. 197(令和2年2月6日)まで合計8号を発行した。購読者数は272名。(2008年1月より)
- 公式 Twitter にて、令和元年4月11日から令和2年3月24日まで、合計95の情報配信を行った。購読者は2020年3月現在、800名。(2011年2月より)
- 公式フェイスブックにて、令和元年4月10日から令和2年3月24日まで、合計15の記事を発行した。購読者は2020年3月現在、324名。(2016年4月より)

(2) 会報発行

第95号から第98号まで発行した。

- 第95号 平成 31年 4月20日 発行(20頁)
- 第96号 令和 元年 7月25日 発行(20頁)
- 第97号 令和 元年10月25日 発行(20頁)
- 第98号 令和 2年 1月25日 発行(20頁)

(3) 映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム・ビデオライブ」

郷土芸能を中心とした映像の上映会やディスカッションを通じて、郷土芸能へ理解を深め、サポートする層の増進を図ることを目的として開催した。

- 第45回「とうとうたらし たらしら たらしあがり ららしとう ～伝統芸能、民俗芸能の“三番叟”～」(プレゼンター: 和っはっは若衆組、民俗芸能研究者・民俗学博士 高久舞氏)
期日・場所: 令和元年5月8日 19時～21時・左内坂スタジオ(新宿区市ヶ谷左内町)
- 第46回「風流な獅子舞 風流の獅子舞」(プレゼンター: 小林獅子講中、川村学園女子大学講師 伊藤純氏)

期日・場所: 令和元年7月10日 19時～21時・全郷芸事務所

○第47回「日本に暮らす海外少数民族の芸能と継承 ミャンマーシャン族の文化・芸能・食を味わうタベ」
(プレゼンター: NANGKHAM MOHTUN(ナンカンモトゥン/モモ)氏)

期日・場所: 令和元年11月13日 19時30分～22時30分・ミャンマーレストランゴールデンバガン(新宿区富久町)

4. 国際交流事業

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京の主催事業である「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」の一つとして、「世界無形文化遺産フェスティバル2020」の企画制作を行った。以下の内容で準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

期日: 2020年4月18日(金) 19日(日)

会場: 日比谷公園大音楽堂、小音楽堂、草地広場、噴水広場等

出演芸能団体

- | | |
|------------------|--------------|
| ①「ガヨの伝統舞踊 サマン」 | インドネシア共和国 |
| ②「セトレーロ セトの多声歌唱」 | エストニア共和国 |
| ③「エチオピアの民族芸能」 | エチオピア連邦民主共和国 |
| ④「トンガの歌と踊り ラカラカ」 | トンガ王国 |
| ⑤「東ブータンのヤクの踊り」 | ブータン王国 |
| ⑥「ガリフナ民族の歌と踊り」 | ホンジュラス共和国 |
| ⑦「仰山流笹崎鹿踊」 | 岩手県大船渡市 |
| ⑧「秋保の田植踊」 | 宮城県仙台市 |
| ⑨「じゃんがら念仏踊り」 | 福島県いわき市 |
| ⑩「和太鼓」 | 東京都 |

(公財)日本太鼓財団東京都支部、大江戸助六太鼓、大江戸助六流ろう者太鼓鼓友会

5. 顕彰

令和元年6月15日(土)の令和元年度総会において、入会10年継続の団体会員8団体に感謝状を贈呈した。また、郷土芸能の保存振興に尽力されている5団体に特別表彰を行った。

6. 郷土芸能の振興発展

(1) 三陸国際芸術祭2019(サンフェス)

東日本大震災で被災した三陸地域(青森、岩手、宮城)の復興と郷土芸能の発信を目的に、三陸地域の郷土芸能と現代アート、アジアの民族芸能を招聘し、公演と交流を行う事業で2014年から毎年開催されている。2019年度の主催は、三陸国際芸術推進委員会、国際交流基金アジアセンターで、全郷芸は郷土芸能に関連した事業について共催した。2019年度のテーマは「触レル」とし、鑑賞・体験・交流の各プログラムを前期(秋)・後期(冬)で企画したが、秋は台風19号による被災で一部中止、冬は新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策によりほぼ全て中止した。

また、「三陸国際芸術推進委員会」(以下委員会)は、三陸地域の地方公共団体や民間団体が連携し、国際的な視野に基づいた郷土芸能・文化芸術活動の推進を図るために平成30年11月に設立され、推進委員に星野理事長、運営委員に小岩理事が就任した。委員会では、Ⅰ 三陸国際芸術祭、Ⅱ 三陸芸能短期留学事業(アーティスト・イン・レジデンス)、Ⅲ 三陸芸能マッピング事業の3事業を実施し、2019年度は全郷芸が「三陸芸能マッピング事業」のリサーチディレクター業務を受託した。

□主なプログラム(郷土芸能関連のみ)

- 「習いに行け！三陸へ！！(気仙)」 *台風19号被災により中止
期日・場所:令和元年10月26日(土)・岩手県陸前高田市
- 「黄金けせん！民俗芸能大祭」
期日・場所:10月27日(日)・岩手県大船渡市 大船渡市民文化会館
出演:バロンダンス&トゥラン・ブーラン(インドネシア)、大船渡市、陸前高田市、住田町、宮城県仙台市の郷土芸能9団体
参加者(観客):400名
- 「習いに行け！三陸へ！！(八戸)」 白銀四頭権現神楽を習う体験
期日・場所:11月3日(日)・青森県八戸市
参加者(体験):6名
- 「カドヅケ×商店街(八戸)」 芸能団体と現代アーティストによる門付け
期日・場所:11月3日(日)・青森県八戸市 中心街、横丁周辺
出演:バロンダンス&トゥラン・ブーラン(インドネシア)、八戸市芸能2団体、現代アーティスト1名
参加者(観客):350名
- 国際共同制作芸能「シシの系譜／その先に」 日本とアジアの「シシ」の交流創作作品上演
期日・場所:11月2日(土)・岩手県大槌町 御社地公演、大槌町文化交流センター
出演:バロンダンス&トゥラン・ブーラン(インドネシア)、大槌町芸能3団体
参加者(観客):300名

(2)「郷土芸能探訪」連載記事掲載

大学教育をメインとした冊子「文部科学教育通信」(月2回発行)に全国各地に伝わる郷土芸能を毎回1つ取り上げる「郷土芸能探訪」を昨年度から引き続き、第7回(平成31年4月8日)から第30回(令和2年3月23日)に掲載した。東京文化財研究所名誉研究員の星野紘氏(当協会理事長)監修のもと執筆者を選任した。

(3)「第6回トパコ(都民パフォーマーズコーナー)」

東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、「第6回トパコ(都民パフォーマーズコーナー)」をオリンピック・パラリンピック等経済界協議会の協力により11月14日(木)に OOTEMORI にて、企業合同物産展「東京JAPAN市2019 東北・九州復興編」と連携して開催された。当協会はアーツカウンシル東京から依頼を受け、都民を中心とした東北の郷土芸能団体の派遣業務を行った。事業内容は以下のとおり。

- 期日:令和元年11月14日(木)
- 会場:OOTEMORI地下2階(みずほフィナンシャルグループ本社)
- 出演:西馬音内盆踊愛好会、小名浜じゃんがら踊友会東京支部

(4)「神宮の杜」

明治神宮に於いて、明治神宮鎮座百年事業と文化庁事業「日本博」の一環として「神宮の杜芸術祝祭」が開催される中で、東北3県の芸能団体を招聘する郷土芸能奉納の企画制作協力を行った。開催時期は3月20日(金)21日(土)22日(日)の3日間の予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

令和元年度事業報告の付属明細書

1. 役員等に関する事項(令和2年3月31日現在)

＜理事＞	定数	14人～20人	＜監事＞	定数	3人以内
	任期	2年		任期	4年
	現在数	常勤 3人 非常勤 13人		現在数	常勤 0人 非常勤 2人

役職名	氏名	常／非常勤	任期	現職名(元職名)	当初就任日
理事長	星野 紘	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	東京文化財研究所 名誉研究員	平成 23.6.18
専務理事	佐久間 昭	常勤	令和 1.6.15～3.6.14	(公社)全日本郷土芸能協会 専務理事	平成 7.5.24
常務理事	城井 智子	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	(公社)全日本郷土芸能協会 常務理事	平成 7.5.24
常務理事	中坪 功雄	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	(一社)日本イベントプロデュ ース協会参事	平成 7.5.24
常務理事	森下 春夫	常勤	令和 1.6.15～3.6.14	(公社)全日本郷土芸能協会 事務局長	平成 9.6.7
理事	秋田 吉博	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	京都中堂寺六齋会会長	令和 1.6.15
理事	大住 恭三	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	(有)ソフト21社長	平成 23.6.18
理事	小岩 秀太郎	常勤	令和 1.6.15～3.6.14	(公社)全日本郷土芸能協 会事務局次長	平成 29.6.10
理事	佐々木 昌幸	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	有福神楽保持者会	令和 1.6.15
理事	菅原 晃	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	鬼柳鬼剣舞庭元	平成 25.6.8
理事	瀬沼 亨	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	八王子車人形家元	平成 11.6.12
理事	高橋 裕一	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	獅子博物館館長	平成 23.6.18
理事	新沼 裕道	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	東京文化財研究所 無形民俗文化財研究室長	平成 25.6.8
理事	円尾 安子	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	さぬきばやし保存会家元	平成 25.6.8
理事	宮本 芳彦	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	(株)宮本卯之助商店社長	平成 25.6.8
理事	山口 清文	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	全国地芝居連絡協議会 議長	平成 21.6.20
監事	星野 敬太郎	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	上三原田歌舞伎舞台 伝承委員会	平成 21.6.20
監事	山本 正実	非常勤	令和 1.6.15～3.6.14	小鹿野歌舞伎保存会 副会長	令和 1.6.15

2. 職員に関する事項(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	常／非常勤	就任年月日	担当事務	備考
職員	西田 昌代	常勤	平成 16.4.1	一般事務	

3. 会議に関する事項

(1) 社員総会に関する事項

定款第4章第15条に基づく社員総会の報告

令和元年度定時社員総会

期日:令和元年 6月 15日(土)

会場:赤坂陽光ホテル 2階 ソレイユ

出席数:178名(委任状含む)／総数314名

議案	第1号議案	平成30年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	平成30年度収支決算の承認の件	可決
	第3号議案	理事及び監事の選任に関する件	可決
	報告事項1	平成31年(令和元年)度事業計画の件	報告
	報告事項2	平成31(令和元年)度収支予算の件	報告

(2) 理事会に関する事項

定款第6章36条に基づく理事会の報告

① 令和元年度第1回通常理事会

期日:令和元年 5月 18日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:13名／総数16名

議案	第1号議案	平成30年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	平成30年度収支決算の承認の件	可決
	第3号議案	基本財産に関する件	可決
	第4号議案	理事及び監事の選任に関する件	可決
	第5号議案	令和元年度定時社員総会招集について	可決
	第6号議案	新入会員承認の件	可決
	第7号議案	令和元年度表彰の件	可決
	第8号議案	令和元年度臨時理事会の開催について	可決
	報告事項1	業務執行理事の業務執行報告	報告
	報告事項2	平成30年度退会会員	報告

② 令和元年度臨時理事会

期日:令和元年 6月 15日(土)

会場:赤坂陽光ホテル 2階 ソレイユ

出席数:14名／総数16名

議案	第1号議案	代表理事(理事長)、専務理事及び常務理事の選任の件	可決
	第2号議案	顧問及び参与の選任の件	可決

③ 令和元年度第2回通常理事会

期日:令和2年 3月 14日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:11名／総数16名

議案	第1号議案	令和2年度事業計画の承認の件	可決
----	-------	----------------	----

第2号議案	令和2年度収支予算の承認の件	可決
第3号議案	資金調達及び設備投資の見込みについて	可決
報告事項	業務執行理事の職務執行報告	報告

(3) 業務執行理事会に関する事項

業務執行理事会の開催

第1回	令和元年	5月	18日(土)
第2回	令和元年	3月	2日(月)

4. 社員の異動状況

社員種別	平成31年3月31日現在	令和2年3月31日現在	増減数	摘要
団体会員	227	219	-8	
個人会員	96	92	-4	
賛助会員	9	9	0	
ユース会員	3	2	-1	

5. 平成30年度後援名義使用承認事業

元年全後第1号(平成31年 4月22日承認)

名称 第14回鎌倉芸術祭 東日本大震災復興支援 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉
 期日 令和元年10月19日(土)、20日(日)
 主催 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉実行委員会

元年全後第2号(平成31年 4月26日承認)

名称 第31回「民俗芸能と農村生活を考える会」
 期日 令和2年 2月15日(土)
 主催 一般社団法人全国農協観光協会

元年全後第3号(令和元年 5月22日承認)

名称 第15回登米市民俗芸能大会
 期日 令和元年 7月 7日(日)
 主催 登米市民俗芸能協会、登米市教育委員会

元年全後第4号(令和元年 6月 5日承認)

名称 地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会なら・かしはら」
 期日 令和元年 9月28日(土)～29日(日)
 主催 奈良県、橿原市、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、
 「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会なら・かしはら」実行委員会

元年全後第5号(令和元年 6月13日承認)

名称 第5回全日本獅子舞フェスティバル白岡'19
 期日 令和元年11月24日(日)
 主催 獅子博物館

元年全後第6号(令和元年 6月28日承認)

名 称 下谷上農村歌舞伎上演会
期 日 令和元年11月 3日(日)
主 催 北区農村歌舞伎上演会実行委員会

元年全後第7号(令和元年 7月17日承認)

名 称 あきる野市民文化祭参加 秋川歌舞伎公演
期 日 令和元年 9月22日(日)
主 催 秋川歌舞伎保存会

元年全後第8号(令和元年 7月29日承認)

名 称 第46回鳥海獅子まつり
期 日 令和元年 8月16日(木)
主 催 由利本荘市 由利本荘市教育委員会 鳥海郷土芸能保存会、
本海獅子舞番楽伝承者協議会

元年全後第9号(令和元年 7月29日承認)

名 称 第29回 ひたち秋祭り～郷土芸能大祭
期 日 令和元年 10月26日(土)～10月27日(日)
主 催 公益財団法人日立市民科学文化財団

元年全後第10号(令和元年 8月26日承認)

名 称 「れきみん秋祭り2019」
期 日 令和元年 10月 26日(土)、11月 3日(金・祝)
主 催 仙台市教育委員会、公益財団法人仙台市市民文化事業団

元年全後第11号(令和元年 9月 5日承認)

名 称 奉(たてまつる)「縄文神楽」一再生の章一
期 日 令和元年 11月 9日(土)
主 催 石山裕雅社中

元年全後第12号(令和元年 9月 5日承認)

名 称 東尾流第50回記念「日本民謡民舞の祭典」
期 日 令和元年 9月 29日(日)
主 催 日本民謡・民舞東尾会 さぬきばやし保存会

元年全後第13号(令和元年 10月23日承認)

名 称 第17回こども六斎教室成果発表会
期 日 令和2年 1月 26日(日)
主 催 京都こども六斎教室連絡会、京都六斎念仏保存団体連合会

元年全後第14号(令和元年 11月29日承認)

名 称 鬼よ燃えろ！冬のみちのく芸能まつり part11
期 日 令和2年(2020年) 2月2日(日)
主 催 北上市文化財活性化実行委員会

元年全後第15号(令和元年 12月 9日承認)

名 称 「Reborn こころのふるさとフォーラム2020」
期 日 2020(令和2)年 2月8日(土)
主 催 日本青年団協議会、(一財)日本青年館
「Reborn こころのふるさとフォーラム2020」実行委員会

元年後第16号(令和元年 12月20日承認)

名 称 全国御諏訪太鼓連合会初響大会

期 日 令和2年2月8日(土)

主 催 全国御諏訪太鼓連合会

元年全後第17号(令和2年 2月17日承認)

名 称 第31回都筑太鼓公演

期 日 令和2年 6月 6日(土)

主 催 特定非営利活動法人 横浜都筑太鼓